

ボランティア 兵庫 Volunteer Hyogo

1.17 3.11は忘れない



東日本大震災から1年。3月11日、阪神・淡路大震災の教訓を伝える人と防災未来センターの慰靈のモニュメント前には献花台が設けられました。多くの方が花を手向け犠牲になられた方の冥福を祈りました



兵庫県 ボランティア協会

被災地の心つなぐボランティア



宍粟市立若狭高等学校の生徒たち
が被災地で活動しました。

県立松島町を訪問。支援内容の

③・11東日本大震災から丸1年。兵庫県から5千人を超えるボランティアが東北被災地で活動しました。阪神・淡路大震災での復興支援への感謝を込め、教訓と経験を生かして被災地のニーズに応じた幅広い支援の輪が広がりました。

経験生かし効果發揮

「阪神・淡路大震災の恩返しがしたい」「早く被災者の方を助けに行きたい」とひよ

うごボランティアーフラザや当協会等には発災直後から多数の問い合わせがありました。

このため、発災から1週間後の3月18日、先遣隊が関西広域連合としてカウンターパート方式での支援を決定して連合長の井戸知事とともにO泊3日の弾丸ツアーで宮城県松島町を訪問。支援内容の



東北自動車道ボランティア・インフォメーションセンターに加須市から提供された鯉のぼりが大空に

一方、大型連休中に全国から多数のボランティアが被災地に向かうことが予想されたため、コーディネート窓口となる東北自動車道ボランティア・インフォメーションセンターが4月20日から5月15日まで設置されました。

同センターによる被災地の前段階での情報提供がスムーズな活動につながるとともに、そのノハウが地元に引き継がれる効果もあります。

ソース、全国第1便となる一般公募のボランティア69人を乗せたバスが、ひょうごボランティアーフラザより28日に出発、その後、次々とボランティアバスが運行されました。

この結果からひょうごボラ

ンタリーフラザでは第2回先遣隊を23日に派遣、避難所で炊き出しも行いました。

感謝込め兵庫から5千人

東日本大震災から1年

絆を大切に復興のために



発災から1週間後の先遣隊には井戸知事が同行し、
松島町の避難所を訪問しました



仮設住宅でのクリスマス交流ボランティア
には阪神タイガースにドラフト2位で入団した歳内宏明選手がサンタに扮して激励

被災地での支援活動は、炊き出しからガレキ処理、避難所での激励活動、仮設住宅での交流イベントなど、その時の状況に応じて進められました。また、多数の企業・団

体、県民がボランティアの活動を物心ともにサポートしました。



夏の猛暑にも負けずガレキ処理に取り組みました

になりました」との声をいたしました。

さらに、ボランティアを派遣した企業や団体からは「若者

者が遅くなつて帰つてきた」との声も数多く届いています。



震災から半年を迎えた活動先の宮城県で熱こう

活動現場では被災者や行政関係者から「大震災を経験した兵庫県から、ボランティアの方々が来てくれたことが励みになりました」「現場の視点に立った取り組みが大きな支えになります」。

被災地では、「震災を忘れない」との声が高まっています。

「震災を忘れない」との声が高まつておらず、当協会では一日も早い復興をめざして息の長いボランティア支援に取り組んでゆきます。

現場のニーズに対応 息の長い支援活動を

発災から1週間後の先遣隊には井戸知事が同行し、
松島町の避難所を訪問しました

仮設住宅でのクリスマス交流ボランティアには阪神タイガースにドラフト2位で入団した歳内宏明選手がサンタに扮して激励

被災地での支援活動は、炊き出しからガレキ処理、避難所での激励活動、仮設住宅での交流イベントなど、その時の状況に応じて進められました。また、多数の企業・団体、県民がボランティアの活動を物心ともにサポートしました。



夏の猛暑にも負けずガレキ処理に取り組みました

になりました」との声をいたしました。

さらに、ボランティアを派遣した企業や団体からは「若者

者が遅くなつて帰つてきた」との声も数多く届いています。



震災から半年を迎えた活動先の宮城県で熱こう

阪神・淡路から東日本へ—歌声運ぶ

「3.11東日本大震災・市民とボランティアのつどい 震災追悼式」で

兵庫県立長田高校音楽部、五木ひろしさん、高石ともやさんが参加者とともに合唱してフィナーレを飾りました。



会場運営にあたったボランティアの皆さん

東日本大震災から1年
を迎えた3月11日、「3.11 東日本大震災・市民とボランティアのつどい 震災追悼式」が仙台市東北大学片平キャンパスで開かれ約300人が参

加、発生時刻の14時46分に犠牲者の冥福を祈つて黙とうを捧げました。
「阪神・淡路から東日本へ、そして心ひとつに。をテーマに、ひょうごボランタリーブラザが募ったボランティアが会場運営を担当。兵庫県立長田高校音楽部25人が



津波が直撃した閑上地区では「しあわせ運べるよう」を奏しました

美しいコーラス4曲を披露し、演歌歌手の五木ひろしさん、シンガーソングライターの高石ともやさんもミニコンサートを開催。最後は「あの素晴らしい愛をもう一度」を参加者と一緒に合唱し、感動的フィナーレを飾りました。

長田高はこのあと、東日本大震災で津波にのまれた名取市閑上（ゆりあげ）地区を訪問。町が見下ろせる日和山から「しあわせ運べるよう」を歌い、涙でむせぶ生徒たちの歌声が更地のままの風景に響き渡りました。

長田高校音楽部が東北で感動コンサート

平成24年3月11日(日) 東日本大震災 各ボランティア団体における関連行事

日 体	行 事 名	主 催	日 時	場 所	内 容
南あわじ市ボランティアセンター	「震災と人権」東日本大震災復旧・復興支援委員会 南あわじ市・南あわじ市教育委員会	南あわじ市人権啓発委員会実行委員会 南あわじ市・南あわじ市教育委員会	3/10	南あわじ市西浜公民館大ホール	映画上映・人権啓発協賛製作 DVD上映・フリー マケットなど
芦原ボランティア連絡会	東日本大震災復興支援チャーリティイベント 芦原から石巻へ	A+プロジェクト	3/11	芦原市総合福祉センター	A+プロジェクト現地報告会、チャリティコンサートチャリティグッズ販売など
明石市ボランティア連絡会	災害沿岸市における支援ボランティア等賛助会議	明石市社会福祉協議会、明石市ボランティア連絡会	3/1 ～3/9	明石市総合福祉センター・ロビーピア・明石市役所ロビー	明石市にボランティア派遣会議
上郡町ボランティア協会	第47回優秀推薦巡回講習会	上郡町ボランティア協会	3/4	上郡町生涯学習支援センター	映画会、義理金・義理金貯蓄箱設置

小島千尋

協会を 支えて下さる 人々

協力者ご芳名（順不同・敬称略）

平成23年12月1日～平成24年2月末

●財政支援会員（個人・団体・正会員）

小西 靖郎／岩坂 満子／杉山 嘉夫／
中井 之夫／山田 嘉男／狩俣 健／
藤原 久嗣／戸田 幸男／高浜 哲哉／
行村 国恵
特別養護老人ホーム　まどか園
多可町ボランティア連絡会
洲本ボランティア協会
尼崎ボランティア連絡協議会

古切手

兵庫県教育委員会事務局財務課
山田 一休
衛兵庫県シルバー人材センター協会
長谷川康子
鷺見美恵子
兵庫県教育委員会事務局 財務課
学校管理係
芦屋ボランティア連絡会
郵政退職者近畿共助会東播支部
伊藤美登利
丹波市社会福祉協議会
狩俣 健
兵庫県神戸県民局 総務課
●未使用切手
武田 明子
●書き損じハガキ
丹波市社会福祉協議会 氷上支所
●未使用ハガキ
山田 一休

武田 明子

●ベルマーク

伊藤美登利
●使用済テレカ
丹波市社会福祉協議会
伊藤美登利

●バザー用品

武田 明子
杉浦 規子
兵庫県健康福祉部社会福祉局
社会援護課福祉企画係
●宝くじはずれ券
狩俣 健
●震災支援物資
芦屋ボランティア連絡会

平成24年度

財政支援会費の御願い

ボランティア活動推進にご支援賜る、平成23年度財政支援会費に関しまして、本年度も引き続きよろしくご支援の程お願い申しあげます。

会費は個人会員1口2,000円から、団体会員1口5,000円からで何口でも結構です。なお、ゆうちょ銀行以外では下記の銀行口座（普通）への振込もできます。

但馬銀行 上筒井支店
店番：339
口座番号：0464818
名義人：兵庫県ボランティア協会
会長 小西康生

ボランティア募集！

兵庫県ボランティア協会では、より充実したボランティア活動を推進するために、事務局ボランティア・事業ボランティアを随時募集しています。詳細は下記までお問合せください。

・事務局ボランティア

・音声認証ボランティア
(視覚障害、発達障害児者等視覚に障害のある方の為の録音図書作成)

・マルチメディアディジタル教科書製作ボランティア
(発達障害者のための図書)

兵庫県ボランティア協会
ボランティア兵庫編集委員会
〒650-0044
神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー6F
ひょうごボランタリープラザ気付
TEL (078) 360-8191



●おうちで、「書き損じはがき」と「宝くじのはずれ券」が眠っていませんか？ ●バザー用品提供のお願い

兵庫県ボランティア協会では、「書き損じはがき・未投函の往復はがきの半片」や「宝くじのはずれ券」をご寄贈いただき、ボランティア活動推進の資金に活用する運動を展開しております。

また定期的にバザーを開催しております。用品の提供も合わせて皆さまのご協力をお願いいたします。

【お願い】年賀はがき・官製はがき・往復はがきなどは、消印のないものに限ります。

送り先 **兵庫県ボランティア協会**

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー6F
ひょうごボランタリープラザ内 TEL/FAX (078) 360-8191



ひょうご
ボランティア
プラザ

地域づくり活動情報システム コラボネット

登録制度のしくみ

地域づくり活動を担う県民

- 地域団体 ■職域団体 ■NPO
- 既存のネットワーク登録者等

活動をもっと知って欲しい
仲間が欲しい

活動に関する情報が欲しい

登録制度

活動を登録

公開

仲間づくり、活動の連携

活動に必要な
情報の提供

ひょうごボランティアプラザ

私も参加
したいな
そんな方法が
あったのか!!

そんな活動
があったの
か!!

インターネットや
申込書を通じて簡
単に申し込めます。

地域づくり活動
を旬な情報とし
て発信します。

団体のホーム
ページとして利
用できます。

さまざまな団体
の活動を知るこ
とができます。

イベント・募
集・支援情報
を発信します。

ひょうごボランティアプラザでは、子育てや高齢者の支援、緑化活動、まちづくりなどの地域課題に取り組む様々な活動やイベントや助成金情報等を広く発信し、皆さんの活動の輪を広げていくためのきっかけ作りとして、地域づくり活動情報システム「コラボネット」を運営しています。
ぜひご利用ください。

- ◆団体が自分でパソコンを用いて簡単に情報発信することができます。
- ◆宮廷活動・宗教活動・政治活動に関する情報発信はできません。
- ◆その他コラボネットの詳しい情報については、プラザのページをご覧ください。
(<http://www.hyogo-vplaza.jp>)の右部「コラボネットについて」をクリック。

【お問い合わせ先】 ひょうごボランティアプラザ
TEL: 078-360-8845 FAX: 078-360-8848 E-mail: vplaza@hyogo-wel.or.jp



この機関誌は、ひょうごボランティア基金の助成を受けて発行しています。

ボランティア兵庫

No.297 4月号 平成24年4月吉日

発行人 小西康生
編集 ボランティア兵庫編集委員会
発行 兵庫県ボランティア協会

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー6F ひょうごボランティアプラザ気付
TEL・FAX: 078-360-8191 e-mail: info@hyogo-vo.org <http://www.hyogo-vo.org>